

平成28年度
事業報告書

公益財団法人秋田県ふるさと定住機構



目 次

1	若年者地域連携事業	1
2	キャリア応援事業	3
3	県内企業人材確保等支援事業	5
4	インターンシップ支援事業	7
5	インターンシップ支援拡大事業	9
6	インターンシップ促進事業	10
7	Aターン就職促進事業	11
8	出稼ぎ者支援事業	16



1 若年者地域連携事業（秋田労働局委託事業）

決算額 31,317千円

コミュニケーション能力や職業に対する意欲が十分でないなどの問題を抱える若年者等に対し、職業意識や社会適応能力の啓発と向上を促すとともに、初歩的な職業指導や就職準備について支援を行うほか、ハローワーク業務との相互補完や関係機関との連携を図りながら、一人でも多くの若年者の就職支援及び若年者の職場定着に繋がるような企業の取組を促すための支援を実施した。

(1) 若年者の採用拡大のための広報及び啓発等

- ・ラジオ、ホームページ、広報誌及びメールマガジンによる広報及び啓発
- ・ポスター、リーフレット等による広報及び啓発
- ・就職活動支援情報ページの運用
- ・「若者応援企業宣言」事業の周知・広報 他

実施状況	
FM秋田（毎週月曜日・午前7時50分放送）	
ホームページ内フレッシュワーク AKITA 等で広報実施	
メールマガジン、各講座、セミナー等で啓発実施	
新聞広告掲載	
ポスターリーフレット等掲示依頼箇所	
大学・高校等教育機関	78カ所
市町村役場・コミュニティーセンター等	66カ所
HW・その他関係機関	106カ所
	計 250カ所

(2) 「就職力」を身につける事業

項 目	実施計画		28年度実績	
	回数	人員	回数	人 員
就職対策ワンポイント講座	40	280	64	710
就活 KnowHow 集中セミナー	3	45	3	34
定員各15	7/13.14	大館北部コミセン		12
	9/28.29	秋田テルサ		11
	10/18.19	横手Y2プラザ		11
パソコンを活用した職業適性診断の実施	随時	500	随時	563
診断用PC4台設置「キャリアインサイト」				
各種相談会等での出張適性診断				
	4/24	合同就職説明会	仙台市	6
	4/25	合同就職説明会	東京中野	8
	7/11	合同就職面接会	秋田市	36



7 / 2 3	A ターン就職フェア	東京中野	1 7		
8 / 1 0	福祉就職フェア	秋田市	1 3		
8 / 1 2	A ターン就職相談会	秋田市	1 2		
8 / 1 2	由利地域合同就職面接会	由利本荘市	9		
8 / 2 4	横手市就職面接会	横手市	5		
9 / 5	合同就職面接会	秋田市	1 1		
1 0 / 2 7	秋田市高校生就職面接会	秋田市	3		
1 2 / 3 0	A ターンフェア	秋田市	2 7		
1 / 2 6	由利地域面接会	本荘	7		
1 / 2 8	A ターンフェア	東京	3 3		
1 / 2 8	横手市就職面接会	横手市	6		
2 / 1	湯沢市就職面接会	湯沢市	7		
2 / 1 2	福祉就職フェア	秋田市	6		
3 / 2 7	県就職相談会	秋田市	2 8		
PC・DVD・図書等情報提供コーナーの運営 図書 1218 冊、DVD 等 285 本		通年	1,000	通年	2, 3 8 3
PC 等自主学習スペースの運営 練習用 PC 8 台、履歴書作成用 4 台		通年	—	通年	1, 1 8 3
計			1,825		4, 8 7 3

(3) 「定着力」を身につける事業

項 目 区 分	実施計画		2 8 年度実績	
	回数	人員	回 数	人 員
若年者に対する 応募前見学会の実施	年 5	50	8	1 0 8
若年者に対する職場実習の実施 (39 歳までの求職者)	随時	10	1 1	1 1
新卒就職内定者に対する 「社会人準備講座」の開催	10	1,000	1 7	1, 2 8 4
○各高校等合同開催	1 / 2 4 ~ 2 / 2 2			
	計	9 8 4 名	1 0 回	
○高校等単独開催	1 2 / 2 0 ~ 2 / 2 0			
	計	3 0 0 名	7 回	
管理職セミナーの開催 (若年従業員職場定着支援)	5	130	5	1 0 8 人
			9/14 横手プラザホテル	1 7 人
			9/15 秋田テルサ	2 1 人
			9/16 大館クラウン PH	1 4 人
			11/18 秋田テルサ	3 3 人
			1/20 秋田テルサ	2 3 人
※県委託キャリア応援事業と の二部構成で実施				
計	—	1,190	—	1, 5 1 1 人

(2) 各種支援の状況

区 分	平成27年度実績	平成28年度実績
個別カウンセリング	7,200人	6,485人
うち学生	289人	333人
うち一般	6,911人	6,152人
相談結果に基づく支援策等を具 体化した就職支援プログラム作成	1,078人	887人
就職者数	830人	786人
うちプログラム作成支援者	581人	445人
ジョブカード作成支援	10人	10人
職業適性診断実施(南北サテライト)	182人	126人
ジョブクラブなどグループコンサル開催	46回延べ256人	48回延べ287人
ハローワークとの連携による求 職者支援セミナー	253回	276回
中学・高校等での職業意識醸成 支援・キャリア教育支援	17回	11回
企業の管理職向けに、就労者意 識や管理形態変化の伝達等職場 定着支援セミナー ※労働局委託事業との二部構 成で実施	H27は単独業務受託 セミナー13回、個別 支援・フォーラム実施	9/14 横手プラザホテル 17 9/15 秋田テルサ 21 9/16 大館クラウン PH 14 11/18 秋田テルサ 33 1/20 秋田テルサ 23
各種事業開催時コンサルティング等の実施	17回	16回
7/11 就職面接会	秋田 コンサル 19	
7/23 Aターンフェア	東京 コンサル 17	セミナー 14
8/10 福祉就職フェア	秋田 コンサル 10	
8/12 相談会	秋田 コンサル 9	セミナー 16
8/12 由利地区面接会	本荘 コンサル 4	
8/24 横手市面接会	横手 コンサル 6	
9/5 合同就職面接会	秋田 コンサル 8	
10/27 合同就職面接会	秋田 コンサル 2	
12/30 Aターンフェア	秋田 適職診断 27	
1/26 由利地域面接会	本荘 コンサル 6	
1/28 Aターンフェア	東京 適職診断 33	セミナー 72
1/28 横手市面接会	横手 コンサル 7	
2/1 湯沢市面接会	湯沢 コンサル 7	
2/12 福祉就職フェア	秋田 コンサル 5	
2/21 業界研究セミナー	秋田 コンサル 21	
3/27 就職相談会	秋田 コンサル 25	セミナー 160



3 県内企業人材確保等支援事業（経済産業省委託事業）

決算額 16,361千円

県内中小企業における人材の確保、育成、定着支援等による生産性の向上と県内就職の促進を図るため、企業経営者等の人材活用意識の高揚を図るとともに、多様な人材の県内就職に向けたセミナー等の実施や就職面接会等によるマッチング機会の提供を図った。

(1) 県内中小企業経営者等の人材活用意識の高揚のためのセミナー開催

県内企業経営者等に対し、人材に選ばれる企業になるための発想の転換や企業魅力の伝え方等をテーマにしたセミナーを開催し、意識の高揚を図り、県内就職の促進に繋げるよう取り組んだ。

・セミナーの実施

「人が採れない本当の理由が不愉快になるくらい明確になるセミナー」

・実施日 5月30日、6月22日 二部構成で実施

場 所 秋田ビューホテル

・講師 (株) YCホールディングス会長 西野裕

ゲストスピーカー (株) シリウス代表取締役 佐藤幸夫

ソフトバンク(株)首席エヴァンジェリスト 中山五輪男

(株) 鯖や取締役副社長 右田孝哲

・参加者 5月30日 企業78社 関係機関 9 計113名

6月22日 企業56社 関係機関 6 計 71名

・参集企業からの希望をもとに、6社を選抜して集中支援を実施

支援企業 (株) 山内儀助商店 湯沢市

(株) 東光ホールディングス 大館市

インターフェイス(株) 秋田市

本荘電気工業(株) 秋田市

羽後設備(株) 秋田市

高吉建設(株) 大仙市

集中セミナー 5回実施(指導者 西野裕)

7月7日、9月8日、11月16日、1月12日、2月16日

・首都圏で開催される就職面談会等での実地研修

「DODA 転職フェア」を活用した実地セミナー

各日5名参加 10月14・15日 東京ドームシティー

参加企業 集中支援6社及び菱明三菱電機機器販売(株)、

東邦技術(株)、(株)鹿渡工業、の9社

・集中支援・PRの手法等について、県内企業への伝達

(2) 人材力向上を目指す企業と多様な人材とのマッチング支援

採用意欲の旺盛な企業に対し、首都圏等における A ターン面接会や他機関が開催するマッチングイベント、交流会への誘引により A ターン希望者等多様な人材とのマッチングを支援し、併せて企業の魅力の発信方法や人材活用方法等について専門家による支援を行い、人材活用力の向上と県内就職の促進を図った。

マッチング支援状況

項 目	実 施 日	参 集 等 状 況
A ターン就職フェア	7 月 23 日	東京 中野サンプラザ 33 社 108 名面談
DODA 転職フェア	10 月 14.15 日	東京 ドームシティー
日経転職フェア	10 月 15 日	東京 国際フォーラム 70 名相談
A ターンフェア	12 月 30 日	秋田 イオンセントラルコート 13 社 41 名面談 イメージPR動画を活用
A ターンフェア	1 月 28 日	東京 中野サンプラザ 42 社 230 名面談
秋田県合同就職説明会	3 月 27 日	秋田 ビューホテル 168 社 365 名参加

(3) ホームページの整備と県内中小企業の効果的な魅力発信

県内中小企業の魅力や求人状況、各種イベント等の情報を当機構のホームページにこまめに掲載するとともに、SNS（ツイッター、フェイスブック等）の活用等も加え、A ターン希望者や県内求職者、学生等がこれらの情報に到達しやすくなるように、人と企業を結びつける仕組み・仕掛けを専門家に依頼し構築した。

- ・秋田企業情報誌を電子化し、ホームページで閲覧可能とした。(6月)
地域企業250社掲載
※平成27年度経済産業省事業で作成した冊子の電子化
- ・機構ホームページに掲載し、企業の魅力をPRするイメージ動画を作成
セミナー参加企業から希望を募り20社を選定
1月末 home page に掲載 「動画で自社の魅力発信 **A-turn plus**」
ツイッター、フェイスブックを開設

4 インターンシップ支援事業（秋田県委託事業）

決算額 3, 121千円

秋田県が移住定住促進対策の一環として当機構に設置したインターンシップ支援センターの事業を受託し、首都圏等の大学生（3年生以下）を対象としたインターンシップを受け入れる県内企業を開拓、希望学生とのマッチングを行った。

（1）事業内容

①インターンシップの受け皿の整備

県や商工団体、県内外の大学などの関係機関と連携しながら、インターンシップ受入れ可能な企業を事業所訪問などを通じ開拓し、受け皿の整備を図った。

- | | |
|--------------------------------|----|
| ・ 県が指定する航空機産業等指定業種を含め、99社を受入登録 | 6月 |
| ※主に機構の企業情報誌掲載企業250社から選定 | |

また、インターンシップの標準的なプログラムを作成するとともに、個別企業の状況に合わせて調整した企業ごとのインターンシップ・プログラムを作成するとともに、県の就職情報サイト「K o c c h A k e」や当財団ホームページでインターンシップ受付を実施した。

- | | |
|--|----|
| ・ インターンシッププログラムは、企業の状況・業態を踏まえ、個別に作成して実施 | |
| ・ 機構ホームページに
「県外学生向けインターンシップ情報」のバナーを設置 | 6月 |
| ・ 機構の「企業情報誌」にインターンシップのリンク設置 | 6月 |
| ・ 県の就活情報サイト「K o c c h A k e」にリンク設置 | 6月 |

②インターンシップを希望する学生とのマッチング

学生からのインターンシップ申込みや相談を受け付け、学生と受入企業とのマッチングや双方の認識の共有化を図るなど、事前のサポートを行った。

目標 20社・20名（委託先希望）

実績 8社・9名

- | | | |
|--------------------------|-----------|----|
| ・ 対象となる県外学生の父兄あてに、PR文書送付 | 667名 | 6月 |
| ※対象学生の募集は、県人口問題対策課が実施 | | |
| ・ 県外大学訪問による事業周知 | 1月10日～11日 | |
| 東北工業大学、福島大学、専修大学、日本大学 | | |
| ・ 各種フェアでの相談 | | |

③ インターンシップ実施期間中の支援

インターンシップの期間中は、学生及び受入企業との連絡を保ち、トラブル等が発生しないよう必要な対応や助言など、インターンシップが円滑に進むよう支援を行った。

④ インターンシップ終了後のアフターフォロー等

インターンシップ終了後は、学生と企業双方から感想、意見を聴取するなどにより総括を行い、改善点等を検討し、以後のインターンシップの充実を図った。

(2) 事業実施期間

平成28年5月から平成29年2月末日

インターンシップ受入期間 7月1日～1月31日まで

(3) 事業実施状況

① 就職相談会等でのコーナー設置

7月11日	ビューホテル	相談者	なし
7月23日	中野サンプラザ	相談者	4名
8月12日	アトリオン	相談者	1名
12月30日	イオンモール	相談者	18名
1月28日	中野サンプラザ	相談者	15名

② インターンシップ実施状況

実施月	実施人数	延べ日数	受入企業
8月	1人	3日	(株)伊徳
9月	5人	18日	(株)伊徳 (株)ヤマダフーズ (有)佐藤養助商店 (株)イデアグループ (株)北都銀行
11月	1人	3日	(株)秋田温泉さとみ
12月	2人	6日	(株)向学舎グループ (株)イヤタカ
計	9人	30日	

5 インターンシップ支援拡大事業

(秋田県委託事業・地方創生加速化交付金)

決算額 1,325千円

当初受託したインターンシップ支援事業（1月末までの受入）に加え、別事業として新たに2月1日から3月20日までの受入期間で春休み等の学生を受け入れた。

事業内容

1 インターンシップ受け入れ企業の拡大とPR

インターンシップ受け入れ企業の拡大を図り、財団ホームページや県の企業情報サイト「こっちゃけ」でのインターンシップのPRを実施した。

・受入企業 92社
・財団 home page、県こっちゃけでPR

2 インターンシップ希望学生の募集とマッチングと支援

インターンシップの申込みや相談の受付、学生と企業とのマッチングとともに、事前・実施中のサポートを実施した。

目標 5社・5名程度（委託先希望）

実績 12社・12名

・県外大学等へ追加事業について文書周知 373校

インターンシップ実施状況

実施月	実施人数	延べ日数	受入企業
2月	6人	20日	(株) たけや製パン、(株) 秋田スズキ (株) 渡敬、(株) 秋田温泉さとみ (株) 伊徳、白川建設(株)
3月	6人	20日	(株) 秋田キャッスルホテル 東光コンピュータサービス(株)、丸大機工(株) (株) イヤタカ、本荘電気工業(株) (株) むつみワールド

3 インターンシップ終了後のフォロー

県と連携し、Aターンシステムへの学生登録・Aターン登録（4年生の1月から）を促した。

6 インターンシップ促進事業

(秋田県委託事業・地方創生加速化交付金)

決算額 17,205千円

県内就職の促進を図るため、インターンシップを通じた企業の魅力の発信とともに受入体制を整備拡大させた。

- 1 インターンシップ受け入れに関する実態調査
県が実施するアンケート調査結果を取りまとめ、実態及び課題を明らかにする報告書を500部作成し県へ納品した。
 - ・28年12月末に県が998社に対しアンケート発出
 - ・539社(回収率54%)からの回答を取りまとめ
- 2 インターンシップ促進セミナーを実施し有用性の周知啓発を図った。
会場 秋田テルサ 講師 (株)アイタンクジャパン(東京都)
 - ・基本コース 1月17日 69社 86名参加
 - ・実践コース 2月 6日 67社 84名参加
- 3 インターンシップ受け入れ企業40社を紹介するPR動画を作成し、県の企業情報サイト「こっちゃけ」に掲載した。
- 4 インターンシップ受け入れ企業紹介パンフレットを作成配布した。
 - ・県アンケートでの受入企業、県こっちゃけ掲載企業、機構Aターン登録企業、機構企業情報誌掲載企業、機構職場実習協力企業に対し、インターンシップ受入企業一覧掲載の意向を確認
 - ・8000部(こっちゃけPRチラシ挟み込み)作成し、約6500部を県内就職希望登録学生、県内高校大学等、県外大学、受け入れ登録企業、関係機関に配布し、残余は県へ納品
 - ・PR拡大のため、パンフレットに挟み込んだこっちゃけPRチラシを単独で1000枚作成
- 5 業界研究セミナーの実施
県内各業界団体と県内外学生との県内就職やインターンシップに関する意見交換を行った。
2月21日(火)秋田ビューホテル 12業界、5官公署計17ブース
学生等145名参加(大学79、短大3、専修学校60、保護者3)
 - ・17ブース延べ訪問者数 453名(5回ローテーション)
 - ・インターンシップ相談コーナー 6名
 - ・職業適性診断コーナー 21名
 - ・カウンセリングコーナー 21名
 - ・ハローワーク相談コーナー 9名

7 Aターン就職促進事業

決算額 21,567千円

県内企業へのAターン就職の促進を図るため、Aターン希望者登録の促進、県内企業と登録者双方に対する迅速・的確な情報提供とマッチング機会の提供、面接等交通費助成、広報活動など、積極的な事業展開に努めた。

(1) Aターン就職希望者登録の促進

Aターン面接会や相談会等の開催、ホームページ、マスコミ、情報誌等を通じて広くAターン登録制度の周知・登録を呼びかけ、新規登録者の増加を図った。

区 分	26実績	27実績	28目標	28年度実績
新規登録者数	613	780	800	672
年度末登録者数	2,143	2,522	2,900	2,705
Aターン就職者数	1,061	1,080	1,550	952
うち登録者	202	224	250	243

※28年度就職者数にはNPO分49名を含む(県統計)

平成3年度からの事業開始以来のAターン求職者・登録者等累計(平成29年3月末現在)

区 分	累計人員	備 考
求職者数	56,935人	
Aターンプラザ利用者数	44,414人	プラザ利用率 78%
新規登録者数	13,504人	プラザ利用者の登録率 30%
就職者数	28,043人	
うち登録者数	4,455人	就職者の登録率 16%

(2) 面接機会等の提供・確保

- ① Aターン専用求人を出している企業との採用面接会を東京等で開催し、Aターン就職促進に努めた。
- ② 年末年始及びお盆の帰省時に合わせ相談会を開催し、Aターン登録と就職の促進に努めた。
- ③ 東京で開催される転職フェアで相談業務を行い、Aターン就職促進に努めた。

区 分	実施時期	参加状況
秋田県合同就職説明会 県・労働局・機構主催	4月24日	仙台 サンプラザ 57社参加 53人来場 各種相談コーナー開設

		適性診断、ハローワーク、 奨学金、県職員、県警
秋田県合同就職説明会 県・労働局・機構主催	4月25日	東京 中野サンプラザ 48社参加 68人来場 各種相談コーナー開設 適性診断、ハローワーク、 奨学金、県職員、県警
青森・秋田・岩手の 暮らし発見フェア ふるさと回帰センター主催	7月9日	東京 交通会館 ブース出展 46団体参加 156人来場
秋田県合同就職面接会 県・労働局・機構主催	7月11日	秋田ビューホテル 133社参加 214人来場 各種相談コーナー開設 適性診断・カウンセリング ハローワーク、福祉関係 自衛隊、奨学金 アルバイトトラブル相談
Aターン就職フェア in 東京 機構・県・労働局主催	7月23日	東京 中野サンプラザ 33社参加 84人来場 延べ108名面談 各種相談コーナー開設 Aターン、奨学金、林業 適性診断・カウンセリング インターンシップ、秋田市 後継者人材、にかほ市 セミナー実施 面接、後継者、林業 定着促進、秋田市
Aターン就職相談会 機構・県・労働局主催	8月12日	秋田市アトリオン 47名来場 各種相談コーナー開設 Aターン、学生相談 適性診断・カウンセリング インターンシップ、後継者 奨学金、林業、警察、移住 ハローワーク、秋田市、能 代市、横手市、にかほ市、 羽後町 セミナー実施 就活ノウハウ、人材バンク

		羽後町、林業、にかほ市
秋田県合同就職面接会 県・労働局主催、機構共催	9月5日	秋田ビューホテル 95社参加 122名来場 各種相談コーナー開設 適性診断・カウンセリング ハローワーク、福祉関係 自衛隊、奨学金
DODA 転職フェア インテリジェンス主催	10月14日	東京ドームシティ Aターン相談コーナー設置 相談者 50名
ふるさと回帰フェア 2016 ふるさと回帰センター主催	10月22日	東京国際フォーラム Aターン相談コーナー設置 相談者 9名
Aターンフェア in イオンモール秋田 機構・県・労働局主催	12月30日	秋田イオンセントラルコート 訪問・観覧約1,000名 13社参加 映像PR Aターンコーナー 22名 市町村コーナー 54名 秋田・にかほ・能代 企業コーナー 面談41名 適職診断 27名 就活相談 17名 インターンシップ 18名 移住相談 3名 計182名が各種面談実施 ※ケースケ&マサライブPR
Aターン就職フェア in 東京 機構・県・労働局主催	1月28日	東京 中野サンプラザ 来場者総数 155名 42社参加 PRブース設置 企業面談 延べ 230名 Aターンコーナー 33名 学生就活及びインターンシ ップ相談 15名 適職診断・コンサル 33名 人材バンク 5名 市町村コーナー 11名 秋田市、にかほ市 セミナー 6コマ実施 108名
秋田県合同就職面接会	3月27日	秋田ビューホテル

県・労働局主催、機構共催

168社、365名来場
適性診断・コンサル28名

※Aターンフェア・就職相談会については、来場しやすい・気軽な相談ができる場とするため、家族との来場を促した。

(3) Aターン企業面接交通費の助成

Aターン登録者が、秋田県内で県内企業との面接及び企業がAターン面接会で東京会場に派遣する際の交通費の一部を助成することにより、面接機会の増加を図った。※7月1日実施分から助成金額を減額改正

区 分	26年度件数	27年度件数	28年度件数
面接者への助成	120	146	128
うち就職者	50	58	43
企業への助成	56	61	64
うち助成企業への就職者	10	31	29

(4) 広報活動の実施

①秋田魁新報を始めとした各新聞や県・市町村広報誌など各種媒体を利用して、Aターン就職促進のためのPR活動を積極的に行った。

6月～7月に市町村訪問を行い、広報掲載依頼、情報提供等PR活動実施
・7月23日のフェア及び8月12日の相談会では、市町村へ呼びかけコーナー設置・セミナー開催を実施
・12月30日のフェア参加呼びかけ、コーナー設置
・1月28日のフェア参加呼びかけ、コーナー設置

②Aターン就職者の体験談、県内企業の紹介、県内のホットニュース、Aターンに役立つ情報等を紹介した季刊情報誌「あきた日和」を発行し、Aターン登録者に配布するとともに、Aターンプラザ秋田やハローワークなどの関係機関へも送付し周知を図った。

・発行部数 各5,000部

8月、12月、3月の年3回発行

③県内の商工団体や業界・企業に対するAターン制度の普及を図るとともに、企業のニーズに応じた詳細な登録者情報の提供を積極的に行い、Aターン求人拡大に努めた。

④Aターンへ結びつけるチャンネルを増やすため、ホームページに各市町村の移住定住等情報を随時受入し掲載したほか、市町村の取組情報をあきた

日和に折り込むなどした。

(5) Aターン登録者・県内企業の状況把握

登録者全員に対する登録内容の再調査を行い登録内容の精度向上に努めた。

- ・ 12月9日 登録者に、登録者の状況調査を実施
回答に基づく登録内容変更手続きは、1月末に終了し随時変更修正を実施

(6) Aターン求人・Aターン登録者情報の収集・提供

①最新の求人情報を提供

県内各ハローワークやAターンプラザ秋田で受理したAターン求人について、登録者が当機構ホームページ上で常時閲覧できる体制を堅持したほか、最新の求人情報を登録者に毎週メールで配信した。

- ・ 配信希望者(3月末現在) 1,025名
登録者の希望エリア・職種毎に
中央40件、県南県北各20件の最新求人情報を毎週金曜日午後3時に配信

②登録者情報の提供によるマッチングの促進

登録者の最新の情報を県内企業の担当者が当機構ホームページ上で常時閲覧できる体制を堅持し、随時登録者情報を県内企業に提供した。

- ・ 登録企業数(3月末現在) 684社 (28年3月末544社)
- ・ 登録情報公開者数 1,976名
- ・ 情報提供による企業からの面談リクエスト数
H28年度3月末現在
リクエスト 225件 延べ1,816人 うち就職者 4人
H27年度3月末現在
リクエスト 239件 延べ1,816人 うち就職者19人

(7) 関係行政機関との連携

県雇用労働政策課、各県外事務所、各地域振興局、秋田労働局、県内各ハローワーク、並びにAターン促進専門員、雇用労働アドバイザー等との連携をさらに強化し、Aターン就職の促進のための総力の結集に寄与するよう努めた。

(8) あきた移住促進事業との連携

秋田県や県内市町村、NPO法人秋田移住定住総合支援センター等と連携し、県外在住者の県内への移住を促進するため、あきた移住促進協議会で実施する情報発信や移住者支援事業に積極的に参画した。

また、首都圏で開催される全国規模のフェア等に参加し、来場者に対しAターン登録制度のPRと相談に対する支援を行った。



8 出稼者支援事業 【その他の事業（相互扶助事業）】

決算額 2,604千円

秋田県の出稼労働者推計調査では、平成27年11月20日現在の本県の出稼者数は468人で、昭和57年度以降減少が続いているものの、60歳以上の出稼者は66.0%と高齢化が一段と進み、就労先での怪我の発生や留守家族等の連絡不足などが懸念されることから、秋田県の出稼労働者援護事業方針に基づき、秋田県、県内市町村、秋田労働局等と連携協力し、以下の事業を実施した。

(1) 出稼に関する情報の収集、提供

- ①市町村出稼相談所を通じ届け出た出稼労働者数の把握
- ②秋田県東京事務所と連携した出稼労働者実態の把握

出稼者数の推移

区 分	27年度	26年度	25年度
出 稼 者 数	468人	528人	589人
うち60歳以上	309人	319人	314人
割 合	66.0%	60.4%	53.3%

(2) 傷害総合保険への加入取次

- ①当財団が団体加入している傷害総合保険事業の情報提供
- ②傷害総合保険加入を前提とした、出稼就労届出の促進、啓発

傷害総合保険加入者数の推移（3月末現在）

区 分	28年度	27年度	26年度
加 入 者 数	312人	362人	399人
加 入 率	75.3%	77.3%	75.6%

(3) 出稼に関する困りごと相談

市町村出稼相談所、秋田県東京事務所と連携した出稼に関する困りごと相談及び傷害総合保険契約会社への照会、取次

